

新型コロナ又は物価やエネルギー価格の高騰の影響により売上高又は利益率が減少した事業者の皆様を対象に、省エネ、省資源対策等の意欲的な取組みを幅広く支援します。また、生産性の向上による賃上げに向けた取組みを実施された場合は補助率の引上げにより、支援を一層強化します。

1 補助対象者

新型コロナ又は物価やエネルギー価格の高騰の影響を受け、**売上高が減少又は利益率が減少(Δ5%以上)**した、**県内に主たる事業所を置く(本社登記が県内)**、以下の事業者

- ① 中小企業者、小規模企業者 ② NPO 法人、医療法人 ③ 組合

※個人事業主、フリーランスも利用可。みなし大企業、暴力団関係者、性風俗営業等事業者を除く

2 募集期間等

※内容審査のうえ先着順(予算額に達した時点で受付を終了)

区分	募集期間	補助対象期間	実績報告〆切
第4次募集	令和5年6月20日～ 令和5年8月18日 ※ただし、生産性向上枠 ②省エネ診断等に係る申請は ～令和5年8月31日	令和4年12月5日 ～ 令和6年1月12日	令和6年1月12日

- ※ 補助対象期間より前に見積書を徴収したり、支出した経費は補助の対象外。
- ※ 補助対象期間中に支出や導入設備の設置等を完了し、実績報告書の提出することが必要。
- ※ ①パートナーシップ構築宣言の登録をしている、②これまでに県で実施した中小企業向け補助金で一度も採択されることがない、③賃上げを実施した、④県内発注を計画する、⑤売上高の減少が著しい場合は、事業内容が優れていることを前提に優先的な採択の参考になります。

3 補助対象事業・補助率・補助額

労働生産性向上・賃上げ要件を満たした場合に補助率を中小・組合3/4、小規模4/5まで引き上げ

事業区分	事業内容(例)	補助率・補助額
生産性向上枠	①燃料・電力の消費抑制又は原材料費の削減を図る事業等で生産コストを低減することが見込まれるもの	(補助率) 中小・組合 2/3 小規模 3/4 (補助額) 上限 300万円 下限 10万円
	②省エネ診断等 New ②-1 省エネ診断の受診 ②-2 省エネ診断の受診結果に基づく省エネ対策 ※ 過去の採択状況に関係なく申請可能 ※ 省エネ診断単体での申請も可能	(補助額) 上限 300万円 下限 10万円 省エネ診断単体の申請は補助下限なし
特別枠	①企業間連携『ワンチームとやま』 複数企業が連携した新ビジネス創出や生産性向上事業 ※生産性の向上又はエネルギーコストの削減を図るものであること	(補助率) 中小・組合 3/4 小規模 4/5 (補助額) 上限 200万円 下限 50万円
	②業態転換・事業承継 業態転換による新市場開拓や事業承継による新事業立上げ ※生産性の向上又はエネルギーコストの削減を図るものであること	(補助率) 中小・小規模、組合 2/3 (補助額) 上限 300万円 下限 100万円
	③DX ビジネスモデルの変革や業務プロセスの最適化を図る事業で、事業完了後1年以内に、労働生産性が3%以上向上することが見込まれるもの	(補助率) 中小・組合 2/3 (補助額) 上限 300万円 下限 100万円
	④カーボンニュートラル 二酸化炭素の排出量削減を図る取組みで、事業完了後1年以内に、生産に係る二酸化炭素排出量を減少(生産額/二酸化炭素排出量の比率を3%以上向上)することが見込まれるもの	(補助率) 中小・組合 2/3 (補助額) 上限 300万円 下限 100万円

4 申請方法・申請先

オンライン申請・郵送 詳細はホームページで **TONIO 富山県** **検索**

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り3-1 富山電気ビルディング

富山県中小企業ビヨンドコロナ補助金事務局 Tel. 076-444-5476 Fax. 076-444-5487

5 枠ごとの申請可否について

第4次募集申請枠と第1～3次での採択状況の関係は以下の表のとおりです。
第4次募集において申請を希望する枠の行と、これまでに採択された枠の列の交差点が全て○であれば、その枠への申請が可能。1つでも×があればその枠への申請は不可。

			第1次募集～第3次募集で採択された枠				
			通常枠	特別枠 ①②③	特別枠④	省エネ・コ スト削減枠	生産性 向上枠
第4次募集申請希望枠	生産性向上枠	①生産コスト低減	○	○	○	×	×
		②省エネ診断等	○	○	○	○	○
	----- 全補助対象者が申請可能 -----						
	特別枠	①企業間連携『ワッチャーとやま』	×	×	○	○	○
②業態転換・事業承継		×	×	○	○	○	
③DX		×	×	○	○	○	
④カーボンニュートラル		○	○	×	○	○	

※生産性向上枠①②のどちらかと特別枠①②③のいずれか1つと特別枠④は併用可能です。

※生産性向上枠①②の併用はできません。

※特別枠①②③の併用はできません。

6 参考

省エネルギー診断について

経済産業省資源エネルギー庁においても省エネ診断事業を実施しております。
詳しくは以下のポータルサイトをご確認ください。

○経済産業省資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」

URL: https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/enterprise/support/



パートナーシップ構築宣言について

パートナーシップ構築宣言の詳細については、以下のポータルサイトをご確認ください。

○「パートナーシップ構築宣言」登録申請ポータルサイト

URL: <https://www.biz-partnership.jp>

